

明日(10月15日)「すいすい高知大実験」が始まります！
～ 高速道路を利用した渋滞緩和の社会実験～
高知自動車道 南国IC～伊野IC間

10月15日(金)から「すいすい高知大実験」が始まります。

この実験は、一般道路から高速道路への転換を促し一般道路の渋滞の緩和や沿道環境の改善効果の検証を目的とし、高知自動車道の南国IC～高知IC～伊野IC間において区間内だけのご利用に限り、全車種の通行料金を約半額とするものです。

(別紙 - 1 実験概要)

実験は、10月15日(金)から12月22日(水)までの期間実施します。

実験期間中は、社会実験及び高速道路利用に関するアンケート調査を実施します。アンケート調査は、社会実験で高速道路をご利用される方々のほか、沿道にお住まいの方々のご意見も募集致しますので、ご協力をお願いします。

アンケート用紙は、高知自動車道の立川PA・南国SA・土佐PAや高知・南国・伊野料金所、及び南国・高知・伊野インター周辺の道路情報提供機関で配布するほか、インターネットでも受け付けています。(別紙 - 2 アンケート配布箇所)

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/suisui/>

～ プロブパーソン調査は既に始まっています～

今回、実験の効果計測の一つとして実施するプロブパーソン調査については、193名(当初募集枠200名)のモニターの方々のご協力を得て、10月3日より実施しています。

このプロブパーソン調査は、GPS搭載の携帯電話を用いて、移動状況や利用形態の変化等、社会実験の効果を計測することを目的としています。

(別紙 - 3 プロブパーソン調査概要)

このほか、本実験に関する情報は、記者発表やHPを通じて、随時お知らせする予定です。

土佐国道事務所ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>

もしくは、

すいすい高知大実験ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/suisui/>

平成16年10月14日
四国地方幹線道路協議会高知県委員会
(国土交通省、高知県、日本道路公団)
本州四国連絡橋公団

< 問い合わせ先 >

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所
TEL (088)885-4825 (直通)

調査第一課長 秋山^{あきやま} 慎吾^{しんご} (内線451)

「すいすい高知大実験」概要 高速道路を利用した渋滞緩和の社会実験

【 実験の目的 】

- ・一般国道32号をはじめとする一般道路は、高知市を中心に慢性的な渋滞が生じています。一方、四国横断自動車道高知自動車道では、平成12年3月のエクスハイウェイの開通などにより、利用交通は増加していますが、4車線化の整備が進むなど、地域を支える重要な道路です。
- ・このような背景のもと、今回の社会実験では、一般道路から高速道路への交通の転換を促し、一般道路の渋滞の緩和や沿道環境の改善効果の検証を目的としています。

【 実施期間 】

- ・平成16年10月15日（金）午前0時～平成16年12月22日（水）深夜24時までご利用いただけます。

【 対象車種 】

- ・全ての車種（軽自動車等、普通車、中型車、大型車、特大車）が料金割引の対象となります。

【 利用区間及び利用額 】

- ・下記区間内のご利用に限り通行料金が約半額になります。
注：割引区間以外からのご利用や、割引区間を通過する場合は割引の対象とはなりません。
- ・高知自動車道 南国IC 高知IC 伊野IC間の区間内だけのご利用
- ・社会実験期間中の割引料金表（カッコ書きは通常料金）（単位：円）

入口IC	出口IC	軽自動車等	普通自動車	中型車	大型車	特大車
南国IC	高知IC	150 (300)	200 (350)	200 (400)	250 (500)	350 (700)
	伊野IC	300 (550)	300 (600)	350 (700)	450 (900)	750 (1,450)
高知IC	伊野IC	200 (350)	200 (400)	250 (500)	300 (600)	450 (900)

- ・障害者割引は割引価格から更に約50%割引致します。
- ・料金の支払いは、現金、ETC、ハイウェイカード、クレジットカード、別納カードで可能です。

【 問い合わせ先 】

すいすい高知社会実験事務局 フリーダイヤル0120-15-8665
受付時間 月曜日～土曜日（祝日除く）9：00～17：00

【 お断り 】

- ・ETCレーンは専用運用に心がけておりますが、状況によりやむを得ず混在運用とさせていただきます場合がございます。ご理解・ご協力をお願い致します。

アンケート用紙配布箇所

アンケート用紙は、下記の各施設広報窓口に配布しています。

配布先一覧				
国土交通省	四国地方整備局		地方自治体	高知県
	土佐国道事務所			高知市、南国市
	高知河川国道事務所			いの町、土佐山田町
日本道路公団	休憩施設	立川PA(下り線)	道の駅	野市町、吉川村
		南国SA(上、下線)		鏡村、土佐山村
		土佐PA(同上)		日高村、佐川町、越知町
	料金所	南国IC	道の駅	大杉
		高知IC		南国風良里
		伊野IC		やす
	事務所	四国支社	その他	土佐和紙工芸村
		高知管理事務所		633美の里
		高知工事事務所		本州四国連絡橋公団

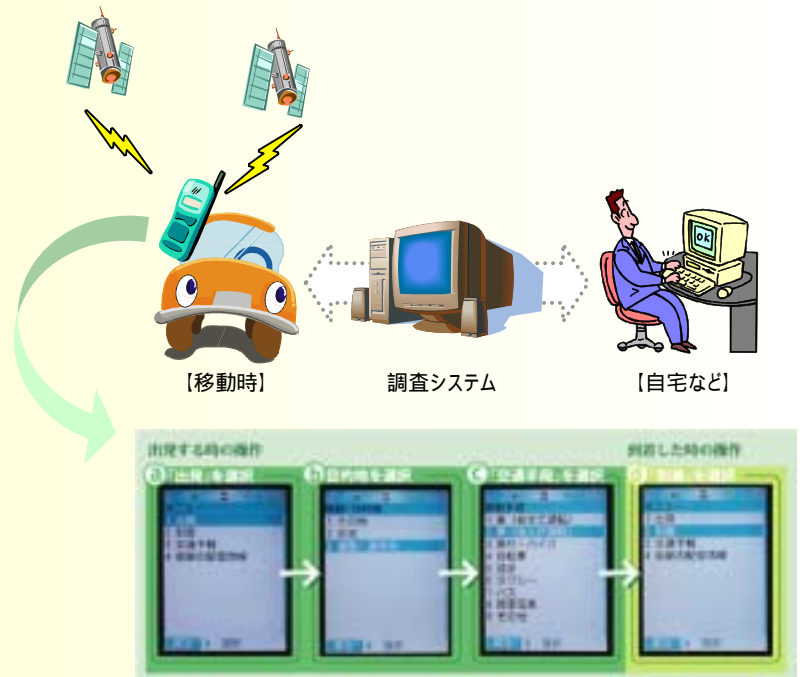
このほか、インターネットでも受け付けています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/suisui/>

プローブパーソン調査概要

プローブパーソン調査とは・・・

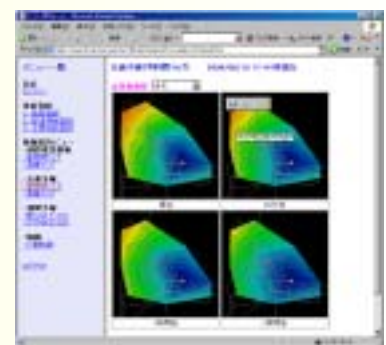
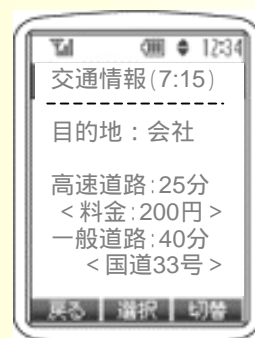
GPS携帯電話とインターネットを利用して、モニターになって頂いた方の移動状況を記録する調査です。



この調査は、通常のアンケート調査や交通量調査では捉えきれない利用経路の変更状況など、社会実験の効果を計測するものです。



モニターは、GPS携帯電話やインターネットを通じて、高速道路や一般道路の所要時間情報、高速道路の利用履歴などを確認することができます。



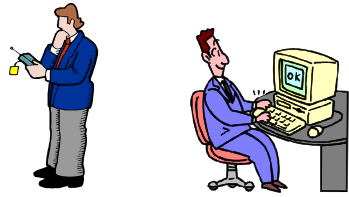
実際の調査での画面操作は若干異なります

プローブとは？ 人や車などの移動体を、交通を観測するための装置と捉え、GPSなどを用いてきめ細かい混雑状況や交通行動を計測するシステム

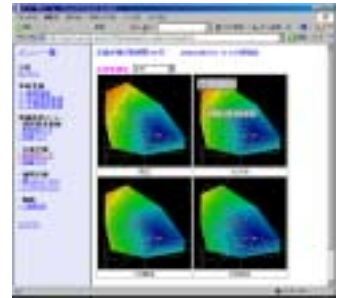
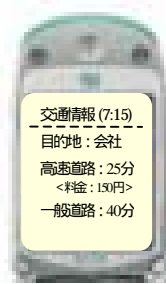
～ 一日の行動パターン ～

モニター活動の内容

前日夜
および
出発前
(自宅等)



GPS携帯電話やパソコンから、目的地までの所要時間情報（一般道路，高速道路）や高速道路の利用履歴を見ることができます



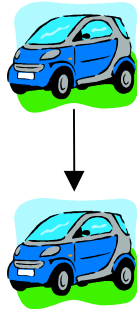
出発時
(自宅等)



でかけるときには、GPS携帯電話の出発ボタン等を押して頂きます



移動中



移動中は自動的に位置情報をセンターに送信します（特別な操作は必要ありません）



GPS 携帯による位置データ収集例

到着時
(会社等)



目的地に着いたら、GPS携帯電話の到着ボタンを押して頂きます



当日夜
(自宅等)



当日の行動をWebダイアリーに入力して頂きます



Web ダイアリーの例